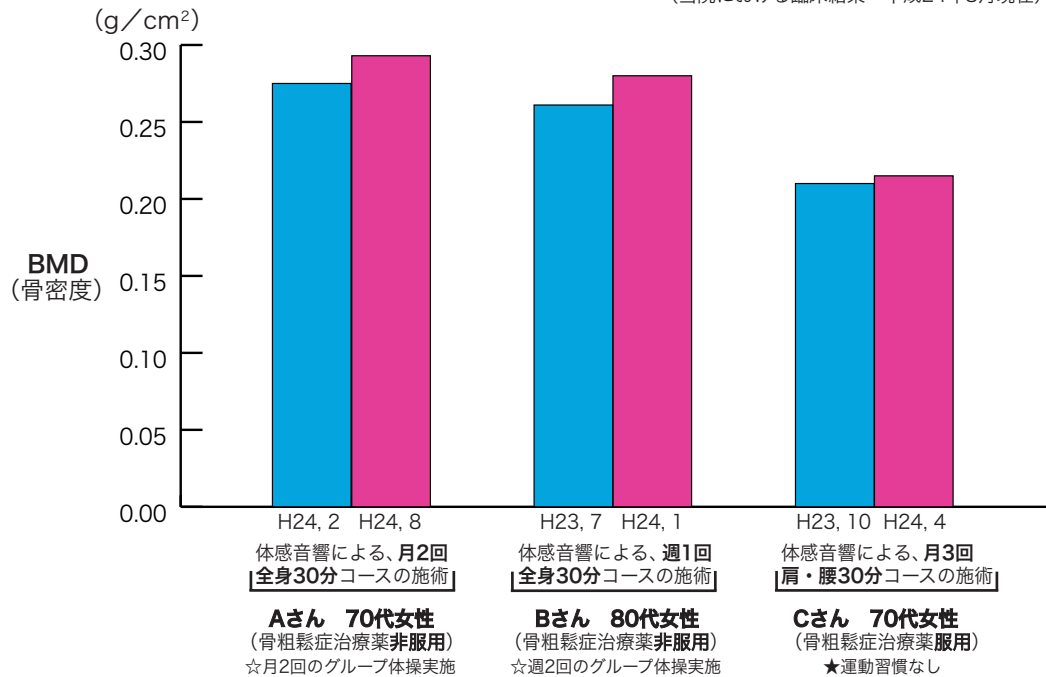


骨粗鬆症患者を対象とした体感音響の実施

DEXAによる橈骨骨密度(BMD)測定、6ヶ月後の変化

(当院における臨床結果 平成24年8月現在)



YAM値 ※0.476±0.054 (20 - 44歳の女性若年成人平均値) の70%未満の患者を対象に

体感音響による30分コースの定期的な施術で、6ヶ月後の骨密度上昇が見られました。 ※日本放射線技術学会誌発表値

※必ず骨密度が上昇すると確約するものではありません。

●骨粗鬆症対策 施術プログラム

【対象】

骨粗鬆症の方 / 現在 骨粗鬆症ではないが今後心配される方

骨粗鬆症の方は骨粗鬆症治療薬を服用されている方、服用されていない方どちらでも

【施術内容】

サウンドヒーリングの体感音響システムによる音波振動マッサージ

セラピストによる15分 ~ 60分の施術

※服を着たまま受けられます

【施術頻度】

週1回, 2~3週に1回, 月1回, 月2回 など

「お体の状態と、ご希望に合わせた頻度の選定を行います

なるべく定期的な施術を受けられることをお勧めします」

【施術日時】

木曜 午後・土曜 午後のウェルネスプログラムの時間帯〔14:30~18:30〕にて予約制

ご予約はリハビリ受付、当院受付、またはお電話にて承ります

※保健診療外の対応となります

【骨密度検診】

4ヶ月毎の骨密度検査(DEXA)と医師の診断を行います

※保健診療での対応となります

■CAVI (Cardio Ankle Vascular Index:キャビ)

……動脈のかたさ、動脈のつまり、血管年齢が測定できる検査です。

サウンドヒーリングの体感音響システムは静脈とリンパ管に働きかけ、老廃物を排出しやすくする働きがあることがわかっています。一方 CAVIでは脳梗塞や心筋梗塞の原因となる動脈硬化の指数を測定します。骨密度検査と併せて、動脈の健康状態もチェックしていきます。CAVIは 1年おきの検査を行います。

※保健診療での対応となります